

命を守る。歯科医療の充実へ

「保険で良い歯科」運動に協力を

窓口負担の引き下げと保険給付範囲の拡充を……。協会・保団連は、来年度の予算編成や診療報酬改定に向けて、「保険で良い歯科医療」の実現を求める運動に取り組んでいる。「イレバデー」(10月8日)から「イイハデー」(11月8日)までの期間を強化月間として、署名や市民講座、決起集会などへの協力・参加を会員に呼びかけている。

1筆でも署名があれば協会まで郵送ください

協会や市民団体、患者らでつくる「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」は、「歯」や「食」に関する知識を身に付け、歯科医療の重要性を学ぼうと市民講座を10月20日、M&Dホールで開く。元岡山大学病院小児歯科学講師の岡崎好秀氏が「クイズで語らう」の食育最新線」をテーマに語る。会員・家族・スタッフらの参加を呼びかけている。「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名は、会員や関係団体などに協力を訴え、大阪で約2万3千筆を集めている。10月から始まる臨時国会へより多くの患者・歯科医療従事者の切実な声を届けるため、協会はさらなる協力を求めている。同時に、「手元に1筆でもあれば、署名を協会に郵送してください」としている。

10月27日に東京で開く「命を守る 保険で良い

“命を守る”
保険で良い歯科医療の実現を求める
10・27 歯科決起集会



日時 10月27日(日)
11:00~15:30
場所 東京・浜松町
※会員・家族・スタッフこそ
ぞってご参加ください。
交通費・食費などを支給

歯科医療の実現を求める10・27歯科決起集会を、市民講座・集会への参

加申し込みや問い合わせは協会事務局まで。会員署名呼びかけ協会は、70〜74歳の窓口負担の1割継続と診療報酬の大幅引き上げを求めて会員署名に取り組んでいる。今秋の政府・国会議員要請で提出するとして、協力を呼びかけている。

協会推薦の竹山氏が再選

堺市長選「都構想」にノー突きつける

「大阪都構想」の是非などを問う堺市長選が9月29日、投票開票され、協会が推薦する現職の竹山修身氏が「日本維新の会」の西林敏敏氏を破り、再選を果たした。選挙戦で竹山氏は、維新の会の「都構想」による堺市解体に一貫して反対し、「堺の財源が都に奪われ、住民サービスが低下する」と指摘。「堺はひとつ」と訴え、住民の支持を得た。協会の堺・高石・和泉地区は、市長選にあたって両候補に政策アンケートを実施し、「大阪都構想」や国保料、子ども医療費助成の

各種相談室
専門家がおこたえします

法律相談
【日 時】11月11日(月)午後2時~4時
【相談者】西晃 弁護士

税務相談
【日 時】11月20日(水)午後2時~5時
【相談者】柄溝宗生 税理士

雇用相談
【日 時】11月21日(木)午後2時~4時
【相談者】桂好志郎 社労士

相談料は無料、会場は保険医会館1Fです。

憲法解釈で「目的」達成済み

安倍首相は参院選後、「集団的自衛権の行使」に向けて、憲法解釈の変更に身を乗り出している。その先に見え隠れするのは憲法そのものの改定だ。改憲をめぐる安倍政権の思惑と狙いについて、憲法学者の上脇博之、神戸学院大学教授に寄稿してもらった。



首相官邸ホームページから

改憲は専守防衛のため？

1945年に政府は、軍国主義との決別を求める「ポツダム宣言」を受諾。そのため、戦前の憲法(大日本帝国憲法)を否定し、日本国憲法が「制定」された。憲法第9条は「国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使」を「永久に」「放棄」

し、「陸海空軍その他の戦力」を「保持」せず、「国の交戦権」を「認めない」と定め、前文で平和的生存権を保障している。保守勢力は、これが気に食わないため、日本国憲法がアメリカ占領軍の「押しつけ」だとして「自主憲法制定」を求めてきた。だが改憲の「国会発議」に必要な衆参各院で「3分の2以上」を確保できないため、明文改憲が実現できなかった。

安倍晋三自民党総裁・首相は改憲に意欲的だ。国会では改憲政党が圧倒的であるため、改憲の実現可能性は高まっている。では、安倍氏が意気込んでいる改憲は「専守防衛」のための改

憲、「自主憲法の制定」なのか？ しかし歴代の自民党政権は、どのような国家でも自衛権を有し、その自衛権を行使するための必要最小限の実力(自衛力)は、戦力の保持を禁止した憲法9条の下でも許される。自衛隊は専ら外国の武力行使に備えたもの、すなわち「専守防衛」のために存在するから「合憲」である。つまり、改憲は「専守防衛」のためではないのである。(C) (C)

憲、「自主憲法の制定」なのか？ しかし歴代の自民党政権は、どのような国家でも自衛権を有し、その自衛権を行使するための必要最小限の実力(自衛力)は、戦力の保持を禁止した憲法9条の下でも許される。自衛隊は専ら外国の武力行使に備えたもの、すなわち「専守防衛」のために存在するから「合憲」である。つまり、改憲は「専守防衛」のためではないのである。(C) (C)

憲、「自主憲法の制定」なのか？ しかし歴代の自民党政権は、どのような国家でも自衛権を有し、その自衛権を行使するための必要最小限の実力(自衛力)は、戦力の保持を禁止した憲法9条の下でも許される。自衛隊は専ら外国の武力行使に備えたもの、すなわち「専守防衛」のために存在するから「合憲」である。つまり、改憲は「専守防衛」のためではないのである。(C) (C)

歯界 山崎豊子が亡くなった。司馬遼太郎、小松左京に次いで大阪が生んだ巨星が落ちた。後に続く大阪出身の作家たちは私の独断ではやや小粒に見える。山崎は「白い巨塔」で阪大医学部を描いたから、私の関心が高かった。本紙「おおさかウォッチング」で阪大中の島キャンパスの跡地を紹介したときに少し引用させてもらった。その時、「山崎の名作……」という私の記述を印刷された時にすぐ後悔した。「名作」と評価する私の偉そうぶった態度が嫌味で許せない恥ずかしさだった。活字は消えずに残る。この時代の作家たちはワープロを使わず取材もほとんど一人でした。山崎は直木賞作家であり、大阪府芸術賞や菊池寛賞受賞者でもあるが、私見では受賞は意外に少ない。映画化やテレビ放映での活躍が目立つ。活字文化もテレビも最盛期を過ぎて、SNSの時代になりつつある。情報個人化、矮小化の時代かもしれない。その中身も今後、薄れそうだ。

10/15
2013年第1152号
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会 敬告
大阪府浪速区幸町1-2-33
大阪市浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-net.org/
●定価 年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

PR増刷号

今号は大阪府下の全歯科開業医の先生方にお送りしています。この機会にぜひ協会にご入会下さい。ご入会、協会の概要については、組織部までお気軽にお問い合わせ下さい。

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。(郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください)